

## 事業所職員向

## 児童発達支援自己評価表

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	2	利用人数や活動内容に対して狭いと感じる使用している部屋では狭く感じている
	2	職員の配置数は適切であるか	5	0	欠席等で利用者が減った場合には多いと感じることもある 利用者二人に対して職員一人と明確にしており、対応できている
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	2	3	スペースが狭く、環境を整えるのは難しい 構造化していくためのスペースが足りないので十分にわかりやすい環境になっているとはいえない 視覚的な表示をもっと増やしていきたい 予定や注意することは表示し、目で見てわかる工夫をしている。指文字表などを置き、興味を持った時にいつでも学べる環境を準備している
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	2	3	整理整頓の努力が必要 狭いので分けることができない
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	2	3	まず業務が定まらない
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	1	2	初年度のため未実施 保護者に対しての事業所評価が初回のため、まだ改善につなげる実績はない
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	0	久留米と同じ方法で実施予定
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	2	
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	0	月数回行っている
適切な支援の	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	5	0	ヒアリングした内容を職員で話し合い、多方面の意見を取り入れている
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2	1	R5年度より標準化する準備中
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	3	0	
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	4	1	計画に沿ってできている部分と定期的な支援が難しい部分がある 支援計画をもとに職員で情報共有している
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	0	毎月スタッフで活動計画を考えている
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	0	毎月活動を見直し、新しい活動と組み替えている

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
の提供	16	3	0	
	17	3	2	毎日支援前に話し合う時間を設けている 必ずではない
	18	3	2	終業時間いっぱいまで預かりをしていることもあり、 その日中にはしていない。翌日にしている 毎日の振り返りはできていない 気付いた点の意見は言いやすい
	19	5	0	毎日一人一人記録をとっている
	20	5	0	1人ずつ順番に現状と照らし合わせ話し合っている
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	21	3	0	
	22	4	0	
	23	1	0	
	24	0	0	
	25	2	3	R5年度より幼稚部教諭と情報共有をはかれるように準備中 情報共有は十分でない 気になる点など情報共有を図っている
	26	0	1	R5年度より幼稚部教諭と情報共有をはかれるように準備中
	27	2	3	担当者会議により情報共有できている
	28	0	5	
	29	0	3	
	30	5	0	迎えの際に子供の活動状況などを伝えている。 また保護者からも提供を受けている お迎えの際に、その日の様子、活動での反応を伝え、困りごとなどの聞き取りもしている
	31	0	3	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	3	0	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	4	1	支援計画の説明は行いがガイドラインとの照らし合わせはしていない 必ず保護者に確認してもらいながら同意をもらっている
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	0	モニタリングの際に聞き取りを行っている
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	2	保護者説明会を実施した
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	0	児童発達支援管理責任者が相談を受けて支援者間で共有、相談を行っている
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	0	毎月子どもの活動の様子や連絡事項などをおたよりとして配布している
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	5	0	書類キャビネットを施錠して管理している
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	0	目に見える形、あとからでも見返せる方法にしている 手話や筆談で対応している
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	4	学生ボランティアの受け入れを行っている
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	3	2	全マニュアルを保護者に周知することはしていない 毎月の避難訓練やマニュアルの周知を行っている
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4	1	毎月地震や火災、不審者対応訓練をしている 避難訓練は行っているが十分とはいえない
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	3	2	予防接種は確認していない アセスメントにて把握している 保護者からの聞き取りで注意する点を記録表に記載している
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	0	指示書ではなく、保護者より聞き取り対応している アセスメントにて把握している おやつ提供の際、誤食に注意している
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	1	あるが不十分 共有しているが事例集は見えていない
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	0	あるが不十分
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	2	0	支援計画書への記載はある

○この児童発達支援自己評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。「はい」、「いいえ」のどちらかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。